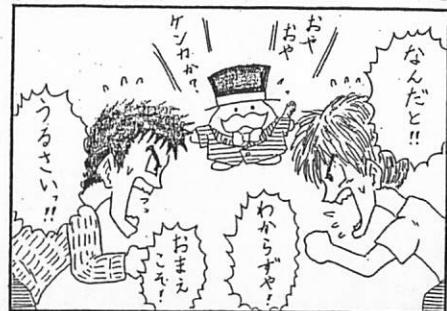


⑥じてんをじょうずに使いましょう!の巻



～～ 国語辞典の書 ～～

★辞典を開けば、そこは言葉の世界！

国語で身につける言語力は、全ての学力の土台になる大切な力です。国語辞典（辞書）には膨大な数の言葉が収録されています。子どもたちが辞典を開けば、きっと気になる言葉や興味のある言葉と出会うことができるでしょう。

また、「辞典をひく」という行為で、「調べる力」も身につけられます。辞典は学力向上の頼もしい味方です！

◆国語辞典（辞書）活用法の例 ① 「辞書 早引きゲーム」

- お題に出された言葉を、国語辞典の中から早く探し当てるゲームです。友達とスピードを競い合うと楽しいですよ。

※ 正解を確認する時には、探し当てた言葉の意味を読み上げると良いです。

◆国語辞典（辞書）活用法の例 ② 「言葉当てゲーム」

- 出題者は辞典を開き、言葉の意味をひとつずつ読み上げます。

- 季節の変わり目。立春・立夏・立秋・立冬の前日。』
- 2月3日ごろ。この夜、鬼打ちの豆をまいたり…』

- 解答者は、何の言葉を指しているかを考え、わかった時点で答えます。
- 「わかった！『節分』だっ！！」

- 早く正解できた人の勝ちです。これも友達と勝負すると楽しいですよ。

※ 解答者が答えを予想する際には、辞典を活用してもOKです。

